

広 報

かみはちまん

第 18 号

令和7年3月31日

発行所

上八万コミュニティ協議会

〒770-8040

徳島市上八万町樋口61

TEL (088)668-6392



令和7年 上八万地区二十歳を祝う会 2025年1月12日

二十歳を祝う会

上八万地区
二十歳を祝う会

令和七年一月十二日、華やかな雰囲気と緊張感が漂う中、上八万地区二十歳を祝う会が開催されました。

上八万地区内外を含めた該当者五十八名のうち四十二名の方が出席され、式典では開式のことに続いて田中琢真さんのピアノ伴奏で「君が代」を斉唱し、ご来賓の方々から式辞、祝辞をいただき、六年生時担任の先生からは思い出話や楽しいメッセージをいただき、会場は和やかなムードに包まれました。

二十歳を代表して記念品贈呈には柴谷竜輝さん。謝辞は栗田莉子さんが「変化の激しいこれからの社会を生き延びる中で困難な状況にぶつかってまいりますが、経験や周囲の方々の支えを糧に困難を乗り越えていくことを誓います」と力強く述べられました。

式典の後は記念撮影を行い、茶話会では楽しそうな声が聞こえました。二十歳になられた皆様おめでとうございます。

二十歳を祝う会
謝辞 栗田莉子

いつも温かく見守って頂いている地域の皆様、熱心に指導して下さった先生方、共に成長してきた友人達、そして二十年間私達を支え続けてくれた家族の存在のおかげで、今日という日を迎えるこ

とができました。深く感謝申し上げます。

自分自身の将来だけでなく、地域や社会の一員として誰かの役に立つ存在になれるよう精進して行きます。

まだまだ未熟な私達ですがこれからも御指導のほど、よろしくお願いいたします。
(二部割愛させていた
だきました)



令和六年度 徳島市地域貢献高齢者 顕彰表彰受賞

令和六年十月一日、置市記念日に、地域のコミュニティ活動に長年にわたりご尽力された方に感謝状が贈られました。

上八万地区

三牧 千鶴子 様



徳島市生涯学習推進 連絡協議会表彰受賞

令和六年十月三十一日、生涯学習推進事業・ふれあい教室・すくらむ学級の運営と新興にご尽力された方

の表彰式が行われ、上八万コミュニティ協議会からは三名の方が表彰されました。

生涯学習活動表彰状受賞
河上 富美栄 様



生涯学習活動感謝状贈呈

片岡 悦子 様
中林 凱子 様



敬 老 会

令和六年の上八万地区敬老会は、上八万コミセンに於いて、該当者五百四十五名中七十七名のご出席をいただきました。盛大に開催されました。百歳該当者の方は二名、九十歳の方は十六名を数え、参加者全員そのご長寿を喜び合いました。

祝辞は市長代理の栗原義典徳島市経済部耕地課長、地元の加村祐志市議にいただきました。出席者を代表して樋口地区の大門忠義様が感謝の言葉を述べられました。



スで盛大に盛り上がりしました。今年もたくさんの方に越えただきました。敬老会該当者の皆さん、来年もお元気でご出席下さい。

敬老会タクシー送迎お礼
今回も希望者に無料での送迎をしていただいた大木タクシー様に感謝いたします。ありがとうございます。

学 遊 塾

コミュニティ協議会と児童館が合同で、六月にシャカシヤカキーホルダーづくりをしました。中に入れるスパンコールやビーズを選び、自分だけのキーホルダーを完成させました。八月にはハンカチに藍の葉のたたき染めをしました。今回は型を切り抜き、その中に、たたき染めをする方法で、個性豊かな作品を作っていました。一月は恒例の書き初めで、大きな半紙に字の上達を願って大きな字を書きました。三月には保護者の方々も子ども達と一緒に

参加して、盛大に春のお茶会をする事が出来ました。参加者合わせて一七五名でした。



防災用ポンプ誕生

前庭に長年放置されて気になっていた井戸でしたが、上八万自治協議会様の全面的な経費の支援でできあがりました。

(飲料水として使用できます)



上八万地区 地域自主運行バス



私たちの家の近くをバス

が通る！夢の実現へと題しての運行バスは令和2年4月運行開始、令和6年度で5年目をむかえました。

スムーズに運行できるようになるには、10年かかると思っていましたが、地域の皆様のお陰でお客様も増え、トラブルもなく順調に走っております。

のつたろうバスは、地域からいただいております協賛金・寄付金と運賃収入、そして国と市からの補助金（経費の約8割）で運行して

おります。有難い事です。

このバスを長く運営するには、利用者数が必要となります。今は、乗る利用者数もだんだんと増えて安定してまいりました。買い物にマルナカまでのルートはありがたいとの声をよく聞きます。

最近では、八万地区の皆さんも利用してくれていますが、大木タクシーさんの話では「八万温泉まで来てくれんか」との声もあるそうです。

地域の皆さんに愛されながら、沢山の人の乗っていただいて、ぜひ買い物だけでなく、コミュニケーションの場としてもお使いいただければ有難いです。

のつたろうバス、楽しい企画もしながら進めてまいります。今後共のつたろうバスをよろしくお願いいたします。

寄付金、協賛金を頂いております方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

防災 防災 学研 習修 会



令和六年七月二十七日(土) 上八万コミセンにて「あなたは逃げられますかパート2」と題して防災研修会を開催した。

始めに徹底した感染防止対策を行い物資の配布訓練を実施した。

熱中症対策では東消防署から、水分と塩分の補給、経口補水液の用意、脇の下を冷やす等の手当の仕方を習った。

また、長尾先生から災害時の大事な事についてのお

話があり、出来るだけ高い所に逃げる事、簡易トイレの使用方法等を学んだ。

令和六年十一月一日(金)

上八万コミセンにて「避難場所の役割について」と題して上八万小学校四年生対象の防災学習会を開催した。

全員起震車を体験し、東消防署の方から地震から身を守る具体的・効果的方法を教わった。

長尾先生の講演では、普段から体調管理に気をつけておく事、高齢者や赤ちゃん等、災害弱者への配慮の必要性等を、教わった。

夏 まつり

令和六年八月十八日(日)に夏まつりが盛大に開催されました。

各種団体の模擬店では、かき氷、ゲームコーナー、焼きそば等皆さん工夫をこらして出店していただき、たくさんの方で賑わいました。

恒例の芸能大会では、拍手喝采のカラオケ、特別出演の天満座 出演者(千草) 会場は大いに盛り上がりました。

今年も最後に行われた福引抽選会「空くじなし」で皆さんに喜んでいただくことができました。

皆さん、ぜひまた、お越し下さい。



上八万文化祭

新春のフェスティバル上八万文化祭が令和7年2月2日(日)に開催されました。恒例の農産物品評会でスタートしました。歌自慢の、上八万の猛者の皆さんから歌が披露され「みな歌うまいなあ」「ええ声しとんなあ」と観客から拍手喝采のカラー大会でした。

模擬店では、うどん、ちくわ焼き等で大いに皆さんのお腹を満腹にしました。そして、注目となったのは【加村赤飯】と呼ばれるぐらい、加村市議を中心となつて、赤飯の値段を下げながら、販売に協力して頂きました。また、スポーツの展示、J△眉山のふれあい市、書道パフォーマンス等も盛大に盛り上がりました。

今年のメインは、上八万で大人気の【椿欣也ショー】が熱い熱い声援の中開催されました。そして、最後に今年の運だめしともいえるラッキー抽選会が行われ、

嬉しい顔、悔しい顔と大いに盛り上がりました。



ふれあい教室 すくらむ学級

今年は、すくらむ学級・ふれあい教室合同で、

①映画鑑賞会

「老後の資金がありません」

②防災研修

「あなたは逃げられますか? パート2」

③講座

「笑いヨガ」

講師 熊田智子 先生

を行いました。

※ふれあい教室では、一日研修として、うずの丘鳴門記念館を見学し、アヲアヲ

ナルトリゾートにて昼食、帰り道に道の駅くるくるなるとで買い物を楽しみました。

※すくらむ学級

・県外研修

宝塚歌劇観劇 花組公演

華やかな舞台でした。

・料理講習

「ちよつとした工夫で

美味しくできる家庭料理」

男性にも参加いただきました。

次回も皆さんの参加をお待ちしております。



日本舞踊「育の会」 花岡 史恵

「育の会」は、雁音 育(かりがね いく)先生のご指導で月曜日の夜にコミセンでお稽古をしています。雁音流は、歌舞伎役者の中村扇雀氏がお家元で、徳島を本部としています。

上八万お稽古場では現在、子ども五名、大人七名でお稽古しています。日本舞踊は頭と身体の健康は元より心も豊かにしてくれます。お子様の情操教育にも大人の健康促進やボケ防止にも十分期待できます。また、育の会では、年末に育先生の門下生が一同に集まって一年の成果を発表する「おさらい会」があり、新年には本部に於いて門下一同が集まる新年会もあります。また、三年に一度の本部の発表会では、本格的な衣装と化粧で皆さまにお楽しみいただいております。是非、お気軽に月曜日のお稽古時間(午後四時〜七時)にコミセンへお立ち寄りください。



いきいき百歳体操教室 メンバー募集

元気で長生きできますように

・体操を通して体力を保ち転倒防止や免疫力アップにもつながるように

・認知症予防のために

・みんな集まれ

・めざせ百歳

毎週火曜日 午前十時〜

上八万コミセン集会室



上八万児童館

児童館は0歳から一八歳まで無料で利用できる地域の中の子育て支援施設です。上八万児童館では午前中は乳幼児親子、午後は小学生が優先で遊べます。また、小学生はバス通学の子どもも多いため、学校から直接来館でき、学童保育クラブとともに、子ども達の放課後の居場所となっています。また、児童館の特徴をい

学 童 保 育
楽しい放課後を目指して

昨年の四月、緊張した表情で学童に入所してきた子ども達も今では、すっかり「学童っ子」として一段と成長した姿を見せてくれています。

こども達は、放課後のひととき、お友だちや支援員と一緒に様々な遊びを通して、たくさん経験をしています。一例として、将棋があります。将棋を全く知

かし、障がいのある方や外国人、小学生と乳幼児との交流など様々な取り組みをしています。特に今年度は要配慮者への減災防災を考える「つながる防災」のワークショップを実施しました。要配慮者とは、障がい者や高齢者だけでなく、子どもも含まれています。児童館を中心に子ども達や保護者の方々にだけでなく、多くの地域の方や防災に興味のある方も計画から関わってく



らなかった1年生でも対戦していく事で習得しています。負けて悔しい涙を流す子、強い子と対戦して勝ち喜ぶ子、それぞれに強くなりたいと日々頑張っています。

夏休みには、将棋大会、オセロ大会など、日頃の成長を試す場を作って、こども達のやる気を伸ばしていきます。

今後も、こども達と遊びを通してふれあう日々を大

れ充実したワークショップができました。これからの地域の中にある児童館だからこその事を、展開していきたいと思っています。



切にしながら、「楽しい放課後」を提供していきたいと思っています。



花とのひととき

岡 秀子

「昔は、お茶とお花の習得は花嫁道具の一つみただったナア」と、まもなく後期高齢者になる教室生たちが談笑しながら花を生ける。

二十代から七十代まで、途中中断した時期もあったけどよく続けてるナア。と振り返る日々。

続けられたのは、指導してくださる先生の「生け花に対する信念と、優しいお人柄」の賜物と感謝しつつ今は、孫世代の子ども達と一緒に、先生の「花が、私きれいでしよう。と言って見るので、花たちがきれいでネ」の言葉を、心に刻み。

孫世代が生ける、花材の斬新な使い方に刺激を受けながら、ほんの一・二輪で心安らぐ空間を作る生け花に近づけるよう、まだまだ修練していきたいと思っています。月三回、土曜日の十時からお稽古しています。

見学大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

墨彩画教室

宮本静江

墨彩画教室を始めて、五年になりました。

皆さん大変上手になって年中行事とお地藏さん、七福神と季節の花々等、描いて楽しんでいきます。皆さん挑戦してみませんか。

・参加費は材料費のみです。
・講師は福山彩紅先生です。
・基本は毎月第二第四木曜日

・十時から十二時
・場所 上八万コミセン
・工房室

皆さんのご参加をお待ちしております。



上八万地区自主防災連合会役員
(順不同・敬称略)

役職名	氏名
会長	阿部 増江
副会長	川人 泰博
副会長	相田 伸二
副会長	平本 和雄
副会長	富岡 治美
副会長	上田 弥生
副会長	馬場 利清
副会長	内海 健二
監事	山本 昭彦
監事	河上 周二

上八万バス運営委員会役員
(順不同・敬称略)

氏名
加村 祐志
平山 功
川人 泰博
内海 健二
宮本 英雄
三木 敏之
川人 玲子
竹内 和美
阿部 増江

上八万コミュニティ協議会役員・運営委員
(順不同・敬称略)

役職名	氏名	職歴
顧問	加村 祐志	徳島市議会議員
顧問	谷口 早代	上八万小学校校長
会長	阿部 増江	上八万コミュニティ協議会会長
副会長	平山 功	上八万環境保全協議会会長
副会長	川人 泰博	上八万コミュニティ連合協議会会長
副会長	馬場 利清	上八万社会福祉協議会会長
副会長	長尾 博志	上八万町内会連合会副会長
副会長	岡 和博	上八万体育協会会長
副会長	内海 健二	上八万運営委員会委員長
副会長	村上 絵美	上八万小学校PTA会長
副会長	藤本美恵子	上八万児童館館長
監事	相田 伸二	上八万交通防犯推進協議会会長
監事	宮本 英雄	上八万運営委員会副委員長
監事	川人 玲子	上八万運営委員会副委員長

※ 各名簿 (令和6年12月31日現在)

氏名	地区
西野 孝	西 地
立道 照久	田 中
折口 範明	花 房
伊藤 尚久	星 河 内
増田 敏国	東 山
杣友 由佳	樋口 住宅
富岡 治美	大 木
瀧倉 宣賢	大木 団地
小谷 智司	下中筋 団地
元木 謙一	明 善
長田 正之	樋口
吉岡富士男	道 原
宮内 忠	日 比 宇
長尾 博志	上 中 筋
出口 一男	川 北
相田 徳一	川 西
小川 剛	中 山
馬場 利清	西 山

上八万運営委員

(順不同・敬称略)

氏名	地区
西野 孝	西 地
立道 照久	田 中
折口美佐子	花 房
英 美 弥子	花 房
河上富美栄	星 河 内
佐々木恵子	星 河 内
大門寿恵子	樋口
竹内 和美	樋口
黒川 育子	樋口
堀井 常子	樋口 住宅
松浦 幸子	東 山
内海 健二	道 原
土肥 博恵	日 比 宇
中西 吟子	下中筋 団地
元木 謙一	明 善
中川 恵美	明 善
西岡 秋子	明 善
脇谷 充	大 木
中林 凱子	大 木
瀧倉 宣賢	大木 団地
河野 実	上 中 筋
大滝 雅章	上 中 筋
松本 静子	上 中 筋
宮本 英雄	川 北
川人 玲子	川 北
福本 栄子	川 西
小川明日子	中 山
今川 昭弘	中 山
村上 廣子	西 山
瀧下 敬子	西 山
奥田 洋子	西 山



令和六年度を振り返って

二〇二四年一月一日には、午後七時七分に石川県能登地方を震源とする地震があり、又二日東京羽田空港では、日本航空の旅客機と海上保安庁機が衝突と今年は始めから大きく揺れました。今年も上八万コミュニティセンターは何事もなく、おだやかに一月十二日二十歳を祝う会が開催されました。二月の文化祭も大勢に来て頂きにぎやかに行われ、コロナの影響もあまり感じませんでした。四年度より、まちづくり協議会と公民館が統合して、上八万コミュニティ協議会という新たな名称で進めて来ました。三年目が過ぎ、新しい名称も自然に定着してきたように思います。

今年は、夏祭り・敬老会など大きな行事も全て、コロナ前のように行う事が出来ました。しかし世界中を見てみると戦争はまだ終わっていません。時は流れて行きます。新しい時代に向かって、皆さんで楽しく進んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



編集後記

広報「かみはちまん」にご協力いただいた皆様、原稿をお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。また色々な面でご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

編集委員

内海 健二・宮本 英雄
元木 謙一・川人 玲子
河野 実・河上富美栄
阿部 増江・松本 光代

